



静岡県勤労者協議会連合会

TEL・FAX 054-273-5130

ホームページ <http://www.kinrokyo.net/shizuoka/>Eメールアドレス shizuoka@kinrokyo.net

第55回県勤協連研究集会開催

2017年11月20日（月）10:00～16:00、掛川市内4施設にて県勤協連研究集会を開催、27名が参加しました。

今年は、各自が掛川市勤労協事務所に集合し、自家用車に乗り合わせて行程を回りました。

第1部 講演「介護保険新制度の現状と課題、掛川市はどう対応しているか」

講師 掛川市健康長寿課長 久野 文雄氏

（10:40～12:00 市役所会議室）

（1）長高齢社会における現状と課題

1965年は胴上げ方社会（65歳以上1人に対して、20～64歳は9.1人）

2012年は騎馬戦型社会（65歳以上1人に対して、20～64歳は2.4人）

2050年は肩車型社会（65歳以上1人に対して、20～64歳は1.2人）

24時間365に利の生活を支えるため多様な切れ目のない、一体的なサービス提供を図るために、多様なケアの提供の仕組みを作っていかなければなりません

又、核家族化が進んでいる。地域に実情に応じ、住民ニーズに沿ったまちづくりの推進に向けて行政としてのプランニングが求められています。

掛川市でも、平成27年度で高齢者人数は29,531人、高齢化率は25.13%、介護認定者数は4,808名、月額介護保険料も5,850円（県平均5,124円、全国平均5,550円と比較しても多い）と高齢化が進んでいることをグラフや表で説明してくれました。



（2）介護予防・日常生活支援 総合事業の目的

1. 本人の自発的な意欲に基づく、継続性のある効果的な介護予防の実施
2. 介護専門職が身体介護を中心とした中重度支援に携わることができるよう、地域で多様な生活支援を確保すること

（3）掛川市の新しい総合事業・・・地域包括ケアシステム



病気になったら病院、介護が必要なら施設等のサービス、いつまでも元気に暮らすための生活支援や介護予防など、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムを構築します。

介護予防ボランティア、認知

症サポーターなどの育成講座を行い、民間もこの事業に参加しています。

(4) 私の健康人生設計ノート・エンディング編

自分の意思表示が出来なくなったときのために、周りの人が自分の治療、財産処分などで困ることの無いよう、「もしものとき」の備えとして、自分の意思を書き記しておくノートを作ることを推奨します。

(5) めざせ！生涯お達者市民！

平成28～32年度かけがわ「生涯お達者市民」推進プロジェクトが立ち上がりました。65歳から元気で自立した生活が出来る人が多い掛川を目指します。目標は65歳以上のお達者市民を、平成26年度は26025人、平成31年は29000人。具体的

には、食生活の改善、運動の推進、社会参加の呼びかけなどを勧めていきます。

最後に、講師（久野氏）のお達者宣言です。

「アルコール 少し控えて 歩こうよ」



その後、「中東遠総合医療センター」を外から見学（12：05～12：35 車での移動中）の後、掛川森林果樹公園・アトリエ（自然食ビュッフェレストラン）で地元野菜を多く使った昼食をいただきました。（12：40～13：20）



第2部 講演「在宅医療・在宅介護・地域福祉の一体化と充実について」

講師 中部ふくしあ担当者（13：30～14：40 中部ふくしあ研修室）



(1) 掛川市における地域包括ケアシステム

掛川市は「教育・文化」「健康・子育て」「環境」に於いて日本一をめざす戦略目標をたて、掛川市健康医療基本条例、生涯お達者市民推進プロジェクト、まちづくり協議会とも連携しながら、地域で安心して生活を継続できるよう地域の支援体制を構築していきます。

(2) 希望の丘

掛川市民の念願であった市立総合病院の跡地に、平成27年4月「希望の丘」が誕生しました。希望の丘が

できたことで、地域医療の中核を担う中東遠総合医療センター、市内5箇所の地域健康医療支援センター「ふくしあ」を合わせ、市内全域に様々な支援の手が届くようになり、地域包括ケアシステムの視点を取り入れた全国でも先駆的な取り組みとなる地域完結型の総合的な支援体制が整いました。

(3) 地域健康医療支援センター「ふくしあ」

住み慣れた地域で安心して生活するための4つの団体が連携して総合支援を行っています。

①訪問看護ステーション

看護師、理学療法士、ケアマネ、事務職員が駐在して、在宅医療を支えています。

②社会福祉協議会

コミュニティーソーシャルワーカー（地域福祉相談員）が地域福祉推進、福祉総合相談受付をしています。



③掛川市役所・地域医療推進課

保健師、事務職員が、医療・保健・福祉・介護の相談や保健福祉サービスの申請受付をします。

④地域包括支援センター

主任ケアマネージャー、社会福祉士による、高齢者の総合相談、支援をしています。

第3部 「掛川城」(天守閣、御殿) 視察 観光ボランティアによる説明

(15:00～16:00)

この研究集会最後に、掛川城視察を行いました。

専任のボランティアさんによる、掛川城の歴史や沿革、歴代城主のお話を伺いました。

室町時代、駿河の守護大名今川氏が遠江進出を狙い、家臣の朝比奈氏に命じて掛川城を築城。

戦国時代には、山内一豊が城主として10年間に在城しました。一豊は天守閣、大手門を建設するとともに、城下町の整備や大井川の治水工事などに力を注ぎました。また、大河ドラマ「井伊直虎」でも、掛川城が登場します。

今川家は武田信玄からの侵攻が始まり、駿府侵攻から逃れた当主・今川氏真が、最後の頼みの綱として逃げ込んだのが、朝比奈泰朝が城代を務めるこの掛川城でもあります。

現在の掛川城は、平成6年(1994年)4月に日本初の「本格木造天守閣」として復元されました。



今回の研究集会は、団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据えて、高齢者が住みなれた地域で自分らしい暮らしを、人生の最後まで続けることが出来るよう、「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取組の一環として、総合事業を実施している静岡でも先進的な掛川市を訪れて学ぶことが出来ました。(県連事務局)

各地区活動報告

☆伊豆の国市勤労協

第12回グラウンドゴルフ大会を開催



10月30日(月) 韮山多田運動公園に於いて、台風22号通過の翌日、予備日の開催で悩みましたが、1時間遅らせの10時開会で実施致しました。

参加者は、伊豆の国市、伊豆市、函南町から23チーム、134名の参加をいただき、3面9ホールでホールポストをめがけての熱戦が展開されました。皆さん和気あいあい、チームの和も一丸で熱気を感じました。高齢者福祉、健康寿命にもお役に立てた思いも致しました。

当日は、役員一同10余名は朝7時に集合、コート作り、準備、又賞品の準備、集計と大変でしたが、喜びも実感できた一日でした。

成績結果は以下の通りです。

男子 優勝 市川浩（千代田A）55点
2位 伊藤晴夫（悠守会）56点
3位 高橋征司（四日町A）58点
女子 優勝 今田みどり（山木A）63点
2位 北村ふみ子（中条A）64点
3位 日吉節子（四日町A）64点
長寿賞 4名 大川与四郎（88才 大見会）
渡辺雄昭（87才 山木A）
高井つゆ子（86才 山木B）
堀江由規江（86才 原木A）
ホールインワン賞 80名
その他賞品 上位4～10位 5飛び賞
参加賞 全員に砂糖



秋の史跡めぐり「東京方面、上野散策」

秋のバス旅行は、11月連休の中日4日に44名の参加者で東京方面を実施致しました。

神代植物公園、深大寺を見学し、深大蕎麦（そば）で昼食をとり、上野公園での自由散策を致しました。今回は東京国立博物館「運慶」にポイントを置きました。

伊豆の国市「願成就院」からの国宝「毘沙門天立像」の出品に注目が集まっている中で、地元の応援団として、29名が見学を致しました。

「願成就院」は源頼朝が天下人になり東国の治めを願って、時の執権・北条時政が建立した寺への注文で、「力強し運慶の初期の仏像」であり、地元での拝見もしておりますが、改めて素晴らしさ、力強さに感銘を受けました。

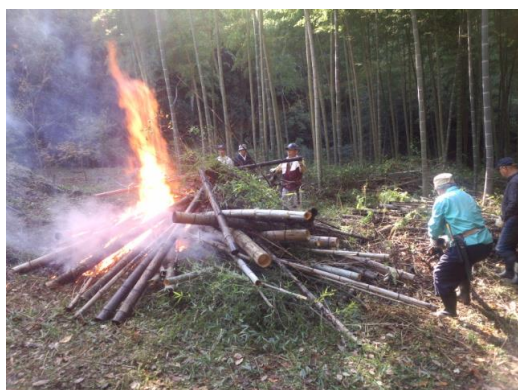
帰りはビンゴゲーム、カラオケと楽しい和やかな一日を過ごしました。



（通信員 小粥崇男）

☆三島市勤労協

山田川自然の里で収穫祭が開催される



11月11日（土）午前8時から2017年の収穫祭が行われました。

心配された朝方の雨も開会式の時刻には晴れあがり、予定どおりに進行了しました。勤労協は竹林整備（間伐・下草刈と燃焼作業に焼芋）のブースを担当しました。本格的な石焼芋機で50Kgのサツマイモを一服する暇もなく焼きあげ大好評でした。会員も竹林整備作業で汗を流した後の休憩時間には焼きたての焼芋を、ほうばりながら、会員同士

で楽しい交流の時間を過ごしました。役員と会員18名が参加しました。

焼芋の募金カンパ8,090円は里山事業の協賛金にと、やまぐり届けました。

皆様お疲れ様でした。

(通信員 山田信昭)



☆清水町勤労協

秋の歩け歩け「紅葉の河口湖」

11月3日、恒例の秋の歩け歩けは「紅葉の河口湖」総勢65名で素晴らしい紅葉を満喫し、みんな元気で何のトラブルもなく、楽しい秋の一日でした。



交通安全を願って!カーブミラー清掃

11月12日、清水町勤労協の伝統行事のひとつ「カーブミラー清掃」を行いました。約50本のカーブミラーを2時間かけて清掃しました。

「ふれあい広場」に参加

11月19日清水町ふれあい広場実行委員会(勤労協も加入している)主催のイベント「ふれあい広場」に参加して物資の販売をしました。売上げ代金の一部を社会福祉協議会に寄付をしました。



(通信員 望月 勇)

☆掛川市勤労協

非核平和都市宣言アクション7 アンケート結果

○老人ホームでお年寄りに戦時中の話を良く聞きます。今回のビデオでこれだ、このことだと納得させられるものが多くあり、とても参考になり、又ありがたかったです。(50才 女性)

○戦時物の中に、こんなものがよく残っていたと思うものまで。私は戦争は知らないが、これからも

ないことを願う。誰も平和な世の中を願っていると思う。人はなぜ譲り合えないのか？話し合えないのか？（66才 女性）

○静岡の身近でも、戦争で空襲があり、多くの人がなくなっていたことに驚いた。プラットホームなどが身近に残されていることは、知らなかったので自分の祖父母に聞いて、周りを探してみたいと思います。自分も身の回りから平和を築いていきたいです。（17才 女性）

○父は昭和20年3月、沖縄座間味島で死亡。私は昭和19年2月5日生まれ、生きていてほしかった母は結核にかかって満3才の時に死亡。天国でであった父母は私のことを案じて、どんなに心配してくれただろう。母の実家、父の実家と預けられ、最後は里親に預けられ、お陰で高校も専門学校も出して頂き、結婚もし、二児の母となり孫も出来た。今もなんだか落ち着かない世の中で心配している。どうか平和な世界であるように祈っている。（73才 女性）

○小学1年の時、終戦を迎えました。今こんな平和なのに、なぜ9条を改正する必要があるのか。議員は全員戦後生まれで、苦しいときを過ごした経験がない。（78才 女性）

○毎年来ていますが、近郊の戦争関係の展示物の多さと集める努力に敬意を表します。今こそ平和について考える機会の提供が大切だと思います。（71才 男性）

○この写真を見て、戦争の悲惨さを改めて思い知らされました。私は中国にいたので、日本国の戦争の恐ろしさを知りませんが、戦後引き揚げてきて、あちらこちらで住むところがなくなった人たちが駅の階段のところで寝ているのを見て、幼心に今でも目に浮かびます。（79才 女性）



○島田市の空襲が原爆投下の練習だということにびっくりしました。平和憲法は絶対変えさせてはいけないという思いを強くしました。ぜひこの活動をこれからも続けてください。（62才 女性）

○今の平和な日本があるのは、多数の犠牲者があることを国民は忘れてはいけません。しかし、多くの若者は享楽に酔いしれているような気がします。私の父はシベリア抑留者でした。子どものころから一度として戦争の話を書かされたことはありませんでしたが、晩年になって初めてほんの少し話してくれました。20才の若者が死と直面していたと思うと、今の平和に感謝せざるを得ません。（64才 女性）

○15才のとき、二俣線でグラマンの機銃掃射を受け九死に一生を得た。先輩はデッキで即死。袋井の自宅まで裸足のまま歩いてその旨を告げ、東海道の松並木をとぼとぼ歩いて、母は私の姿と話を聞き、無事でよかったと喜んでくれた。（87才 男性）

○父が志願兵として海外に行っていたので苦労した10年間。参考になりました。（69才 女性）

○以前よりも展示が充実していて良かった。大須賀に戦艦大和に乗艦されていた方が存命だときいております。聞き取り、インタビューご検討いただきたい。（52才 男性）

☆袋井市勤労協

市政懇談会 開催のご案内

11月26日（日）9時30分～勤協会館会議室で市政懇談会を予定しています。

原田市長、鈴木部長ほか市職員出席により、市政懇談会を開催します。

市政の課題や動き等の報告に続き、会員の皆さんから寄せられた意見要望に対する回答を頂きます。更に質疑応答も予定します。どなたでも参加できます。お誘い合わせの上お出かけ下さい。

尚、勤協では、市への要望事項を常時受付けております。困っていることや改善して欲しいこと等お寄せ下さい。

※要望事項の概要は次の通りです。

1. 防災対策

- ① 土砂災害指定区域への対策は。又、住民が気を付けることは。
- ② 水道管老朽化対策工事の進捗状況は。 又、完了までの年数は。
- ③ 災害時の給水車の配置計画は。

2. 介護関係

- ① 要介護状態になった時の備えとして事前に知っておくべきことは。
- ② 市内の高齢者施設一覧表や関連情報を提供して頂きたい。

3. 教育関係

- ① 待機児童の数は。 ② 幼保園設置計画と待機児童解消の時期は。

4. 交通安全対策

- ① 田端6号線に横断歩道を。 ② 親水公園入り口に車止めを。

5. 「白雲荘」をできるだけ長く継続使用できるようにして欲しい。

6. 高齢者の運転免許返納後について

- ① 移動手段と対策は ② デマンドタクシーの問題点と今後の拡大予定は

7. 高齢化により各種団体役員選出が困難な現状に対する打開策は。

8. 地方創生推進事業について

- ① 袋井商業高校5年制化については。 ② スリーデーズ ワークス オフィスの具体化は。

9. 再生可能エネルギーの推進状況

10. 文化歴史遺産の活用

- ① 巨木・銘木のマップ作成を。 ② 昔ながらの街並みの保存計画は。

第18回グランドゴルフ大会



9月30日広岡河川公園で開催した大会には、男性41名、女性27名の68名が参加し、自慢の腕を競うと共に交流を深めました。

成績は次の通りです。 (敬称略)

男性の部

優勝 鈴木松夫 (国本)
準優勝 植村 清 (山科)
3位 鈴木房美 (国本)
4位 大場八平 (旭町)
5位 長島 弘 (田町)

女性の部

優勝 岩本 つる (袋井)
準優勝 鈴木 和子 (浅羽)
3位 大場八重子 (旭町)
4位 内山 早苗 (久能)
5位 鈴木たか子 (袋井)



平和写真展 ・アンケートより NO3

8月14～18日、市民ギャラリーで開催した平和写真展会場で協力頂いたアンケートの未報告分について掲載します。

㊦戦争は絶対ダメ！ありがとうございました。合掌

㊦今までの人生の中で一番多くのことを知りました。

㊦毎年多くの資料を集められ継続されているご努力に感謝します。 平和のようで裏面では必ずしもそのようでない事柄が次々発生して先行



きを案じています。 みんなで不戦を誓い仲間を増やす必要を感じます。
 ㊥昔を思い出す。何もかもない時代を過ぎ、今はあまりにも自由で本当にありがたい。
 ㊦昭和 20 年袋井工業高校 1 年生でした。
 この戦いで「いとこ」を 3 人亡くしました。 20 年 5 月沖縄、20 年 8 月 7 日豊川海軍工廠、
 あと一人は中国でした。
 核の傘下にある日本、アメリカに何も言えないイエスマンの現総理を早く交代してください。
 ㊧戦争に至った経緯やこれからの日本をどうしたら良いかについての展示をしてほしい。
 (袋井勤協ニュース NO. 427 より)

つもる話は アフター ファイブに。

仕事帰りにサクッと
夕食の相談

2つの相談会

水曜よりみち相談会
17:00~19:00
毎週水曜日 夕方 予約優先^{※1}

県内(ろうきん)の全営業店で開催中!

**ローンのこと、お金のこと。
ご相談内容が充実。**
住宅ローンなど、各種ローンのご相談はもちろん、
預金や個人向け国債、投資信託の
ご相談もお取扱いたします。^{※2}
お金のことなら何でも幅広くご相談ください。

はずむ話は デイ タイムに。

日曜にじっくり。
家族一緒がナイス。

日曜のんびり相談会
9:00~12:00 13:00~16:00
毎週日曜日 予約制

県内(ろうきん)のローンセンターで開催中!

週末はご家族で。 週末はご家族で。 週末はご家族で。
3ローンセンターでは土曜日も相談OK。
お客様の声にお応えして土曜日も相談会を開催。
土曜日開催店 ●浜松中央ローンセンター ●静岡中央ローンセンター ●富士ローンセンター

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。
 ※2 個人向け国債、投資信託のご相談は予約制となります。

「ろうきん」が初めての方も大歓迎。ぜひお近くの「ろうきん」へ。

お近くの(ろうきん)はこちらから!

スマホ版にアクセス!

お問い合わせ
ご予約は

フリーダイヤル 平日 9:00~18:00
0120-609-123
インターネットホームページ
<http://shizuoka.rokin.or.jp>

1817S014 ZENROSAI NEWS

家族全員の不安、 こくみん共済で解消!!

一人一人にみつける安心。

わんぱくなお子さんには

キッズワイドタイプ	キッズタイプ
満0歳~満14歳の健康な方 月々の掛金 1,600円	満0歳~満14歳の健康な方 月々の掛金 900円

誤って他人のものを壊してしまったとき
最高100万円保障 (免責5000円)
お子さまに多い腫瘍の診断や骨折などのとき
6.5万円保障 (キッズワイドタイプの場合)

大黒柱のお父さんには

総合2倍タイプ	医療安心タイプ
満15歳~満44歳の健康な方 月々の掛金 3,600円	満0歳~満59歳の健康な方 月々の掛金 2,300円

交通事故で死亡または重度の障がいがあったとき
2,400万円を保障
先進医療を受けたとき
最高600万円保障

頑張るお母さんには

医療タイプ	がん保障プラス
満0歳~満59歳の健康な方 月々の掛金 1,600円	満15歳~満44歳の健康な方 月々の掛金 1,400円

子宮筋腫などの女性特有の病気の手術には
1回につき **6万円を保障**
がん(悪性新生物)と生後はいじめて診断されたとき
1回に限り **100万円を保障**

詳しくはリーフレットをご覧ください。

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。

おかげさまで60周年

- 東部支所・共済ショップ沼津店 TEL: 055-923-6655
- 共済ショップ富士店 TEL: 0545-64-6031
- 中部支所・共済ショップ静岡店 TEL: 054-254-6031
- 共済ショップ藤枝店 TEL: 054-643-6031
- 西部支所・共済ショップ浜松店 TEL: 053-454-6031
- 共済ショップ磐田店 TEL: 0538-86-6031

全労済は、遺利を目的としない保障の
生活として共済事業を営み、組合員の
皆さまの安心とゆとりある暮らしを
目指しています。出資金を投資し、い
たいては組合員になれば、各共済を
ご利用いただけます。

**保障のことなら
全労済**
全労済静岡推進本部
(静岡県労働者共済生活協同組合)